

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

フジグラン東広島

(2) 事業所の所在地

〒739-0024 広島県東広島市西条町御菌字4405番地

(3) 業種

百貨店・総合スーパー

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22(2010)年度を基準年度とし、平成25(2013)年度から平成27(2015)年度までの3年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成22年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
エネルギー 起源CO ₂	5,259	4,907 6.7			5,308 -0.9		
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計	5,259	4,907 6.7			5,308 -0.9		
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	使用電力量・原油換算量では大きく削減できているが、中国電力の平成22年度の排出係数0.674に対し、平成25年度は0.738と109.5%増加しており、使用エネルギーの約9割を電力で賄っている弊社ではCO ₂ 排出量で見ると若干の増加となっている。						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： $\frac{\text{営業面積(テナント除く売場・加工場)} \times \text{営業時間(m}^2 \times \text{時間/日)}}{\text{排出量}}$

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成22年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 排出量総計							
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	2125	100.0	2061 3.0	1922 9.6	1899 10.6	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	使用電力量の削減	H24年度：5751千kwh H25年度：5264千kwh 削減電力量：487千kwh	①週間・月間で「使用電力量」の見える化による節電意識の向上 ②「エアコンの管理温度基準」「照明基準」の設定と実施。
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。